

令和5年度 第1回 浜松市立伊目小学校運営協議会 会議録

- 1 開催日時 令和5年4月11日(火) 10時00分から12時00分まで
- 2 開催場所 伊目小学校 会議室
- 3 出席委員 白柳和義、加茂俊武、影山純市、山田正典、浜田改一、太田かおり
名倉紀幸、野澤昌広
- 4 欠席委員 松浦真人、久保直人
- 5 学 校 井村由紀子(校長)、伊藤省吾(教頭)、野末敏宏(教務)
間淵由利子(CSディレクター)

6 傍聴者 なし

7 協議事項

- (1) 新規委員任命
- (2) 浜松市学校運営協議会規則確認
- (3) 議長の選出及び前回議事録確認
- (4) 熟議

9 会議録作成者 CSディレクター 間淵 由利子

10 会議記録

司会の教務から、委員総数10名中8名の出席があり会議が成立している旨の報告があった。

(1) 新規委員任命

教務より新規委員の任命書の伝達が行われた。

(2) 浜松市学校運営協議会規則確認

教頭より規則説明があり、確認が行われ全員これを承認した。

(3) 議長の選出および前回議事録確認

教務から、議長の選出について昨年度に引き続き太田委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

前回議事録について、手元資料を参照・教務より口頭で説明があり全員これを確認し、承認をした。

(4) 熟議

①令和5年度の学校経営方針についての熟議と承認

議長の指示により、井村校長から学校運営基本方針について別紙資料に基づいた説明があった。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

②いじめ防止基本方針について

白柳和義会長より伊目小におけるいじめの現状について質問があり、これをうけて井村校長より説明があった。いじめは当事者のとらえ方ひとつで違ってくるので難しい問題であるとの認識で一致し、いじめの内容をしっかりと精査し理解をすることが必要であるとの認識で一致した。また、現場でいじめが起こっているのを教員が知るタイミングにタイムラグがある気がする、

という意見も出た（野澤委員）。初期対応が大切なのでそこも踏まえていじめに関して取り組んでほしいとの意見だった。

③生き生き学校（遠泳）について

教務より遠泳のコース配分について、児童数減少に伴い現在A・Bコースの2コースを1本化する方向で検討中との話が上がった。委員に意見を求めたところ今年度は6年生が24名でまだ2コースで開催したほうが良いのではとの意見が多数だったため今年度は現状維持で開催することで一致した。令和6年度以降についてはコースを1つにする方向で動く予定。

④「夢育やらまいか事業」に対する意見書について

議長の指示により、教頭が別紙資料に基づいた学校に必要な支援について説明を行った。委員からは、著名人等を招いての講演会開催なども子供たちの情操教育の一環として重要であるため、そういった機会を具現化してほしいとの意見で一致した。

④その他

教務より令和5年度運動会は地域種目を1つ入れて伊目大運動会として開催予定で、午前のみの開催との説明があり、全員これを承認した。

その他報告事項等

教務より今年度は学校評価アンケートを年2回実施するとの報告があった。

次回学校運営協議会は6月14日（水）13時から会議室で開催する旨報告があった。